

【会議録】

会 議 名	令和元年度第3回港区学校給食調理業務委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和元年12月26日（木） 正午から午後5時00分まで
開 催 場 所	港区役所7階 教育委員会室
委 員	<p><出席者> 9名 戸板女子短期大学食物栄養科 教授 西山委員長 一般財団法人 東京顕微鏡院 学術顧問 安田委員 内閣府認定公益社団法人 全日本司厨士協会 東京地方本部 常務理事・教育部長 飯塚委員 教育委員会事務局 学校教育部長 堀委員 教育委員会事務局学校教育部 学務課長 山本委員 港区立港南小学校 校長 船木委員 港区立本村小学校 校長 山村委員 港区立青山小学校 校長 下城委員 港区立小中学校 学校栄養士代表 芦沢委員</p> <p><欠席者> 1名 大妻女子大学短期大学部家政科 准教授 富永委員</p>
事 務 局	学校教育部学務課保健給食係 佐川係長、黒川
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 第2回選考委員会の会議録について 2 第二次選考及び選考結果の最終決定について（事前説明） 3 第二次選考試食審査について 4 第二次選考プレゼンテーション・ヒアリング審査 5 第二次審査の結果及び選考結果の最終決定について
配 付 資 料	<p>【事前配布資料】</p> <p>資料1 第2回選考委員会会議録 資料2 第一次審査結果 資料3 二次選考試食審査について 資料4 二次選考試食審査実施価格一覧 資料5 献立指示書・調理作業工程表・単価表（各社分） 資料5 企画提案書（A3版）（各社分） 資料5 見積書（各社分） 資料6 （参考）各学校給食時間等 資料7 二次審査基準及び審査票（試食用）（各社分） 資料8 二次審査基準及び審査票（プレゼン用）（各社分）</p>
会議の結果及び主要な発言	

(発言者)	—開会—
A委員	<p>本日、大妻女子大学短期大学部家政科 准教授の富永委員は欠席とのご連絡をいただいております。</p> <p>議題に入る前に飯塚委員の欠席について協議させていただきます。飯塚委員が欠席ですが、透明性・公平性は担保されると考えますがいかがでしょうか。</p> <p>欠席について、ご意見等がある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>特にご意見がなければ、透明性・公平性は担保されているとして委員会を続けたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">～了承～</p>
事務局	<p>第二次選考及び選考結果最終決定方法及び流れについて説明</p> <p>本日は委員1人欠席のため、二次審査の点数について、試食審査は委員1人分120点を引いた合計840点満点で行いたいと思います。</p>
A委員	<p>ご質問はございますか。</p> <p>なければこのまま第二次選考の試食審査とさせていただきます。</p> <p>～試食審査～</p> <p>～プレゼンテーション・ヒアリング審査開始～</p>
A委員	<p>事務局でタイマーをセットしますので、自己紹介をしてからプレゼンテーションをお願いします。時間は自己紹介を含めて5分間です。</p> <p>4社の業者プレゼンテーションを順次実施</p> <p>B社プレゼンテーション→委員質問→D社プレゼンテーション→委員質問→E社プレゼンテーション→委員質問→A社プレゼンテーション→委員質問</p> <p>～全事業者プレゼンテーション終了～</p>
A委員	<p>これから15分間、意見交換・採点の時間にさせていただきますと思います。今回の審査について、皆さまのご意見をお願いいたします。</p>
C委員	<p>試食については例年よりも各社に違いがあるように感じました。</p> <p>また、味付けについては、私たちがちょうどいいと思っても児童がどう感じるのかという視点が必要だと感じました。</p> <p>見た目の色や食材の大きさ、その辺は小学生の視点に立って審査しました。</p>
D委員	<p>試食について、食べ進めていくと味が分からなくなってしまうので、一口目で味を判断するようにしました。また、今年は全体的にレベルが高いと感じました。</p>

F 委員	<p>4品の中でも特に、すまし汁が一番各社の違いが出る難しい献立だと思います。小学生の低学年の時期は味覚が形成される一番重要な時期なので、受託事業者は慎重に決めたいです。</p> <p>先ほどお話がありましたように、試食については第一印象で決めないと後半になると味が分からなくなってしまうので、一口目で味を判断しました。</p> <p>小学生の視点で考えると薄味の方が好ましいとは思いますが、少し濃い味の物もありましたが、全体的にすごく美味しいと感じました。</p> <p>プレゼンテーションについては、話が上手な人が話すと点数が高くなってしまいがちなので、その辺りが少し引っ掛かりますが、各社ともそれぞれの良さを発揮してくださったと思います。</p>
J 委員	<p>試食品は献立指示書通りに作ったかを見ました。味のおいしさと、指示通りに作ったかは必ずしも一致しません。すまし汁について、明らかに失敗したものがありましたが、普段から大量調理での作り方に慣れていればこのようなことはないはずなので、取り組みが浅いということで点数を低くしました。</p> <p>プレゼンテーションについては、人員体制や衛生管理について中心に質問をしましたが、何社か明確な答えが返ってきたのでその事業者については高く評価しました。</p>
G 委員	<p>試食について、初めて4社の給食を食べましたが、同じ献立でも事業者によってかなりの差があったので驚きました。味については、小学生に対して提供することを考えると薄味がよいと感じました。また、見栄えについても重点的に審査しました。</p> <p>プレゼンテーションについては、組織管理について各社に質問しましたが、きちんとした回答が返ってきた事業者は高得点し、不明確な答えが返ってきたところに</p>
H 委員	<p>子どもは美味しくないと思ったらはっきり言います。薄味がよいように思いますが、家庭では濃い味物を食べたりしているのでその辺りの判断が非常に難しいと思いました。</p>
I 委員	<p>小学生にとってはやはり薄味がよいと思っているので、普段から委託事業者には薄味にしてもらうように伝えています。そのため、濃い味の物については低く点数をつけています。香りの部分や肉の切り方一つでも各社の個性がすごく出ていると感じました。</p> <p>1社しか応募がないと他との比較が非常に難しいので少なくとも2社以上応募があるようにしてほしいです。また、現場を円滑に運営するには業務責任者の能力が非常に大きいため、その点を重視して点数をつけました。</p>
E 委員	<p>4社とも受託できる能力がある会社だと思います。</p> <p>B社については、味付けがしょっぱかったので、点数を低めに付けました。プレゼンテーションについては、4社とも的確に答えてくれたと思いますが、その中でも積極的に受託しようという姿勢が見られた事業者については高く評価しました。</p> <p>特にA社とB社は積極的に受託しようという強い姿勢が見られたので高く評価し</p>

	ました。
A委員	<p>試食品は業者によってとても違いがありました。</p> <p>小学生に提供するために味付けを意識できているかという視点で審査しました。プレゼンテーションについては、欠点を欠点と認め、それを克服できるように努力するという姿勢を見せてくれた事業者については高く評価しました。</p> <p>～審査結果報告～</p> <p>事務局から集計結果及び最終結果の報告</p>
A委員	各学校の第1位となった会社の良い評価や内容について、委員の皆様おひとりずつご意見をいただければと思います。
C委員	A社は試食審査でゼリーのカップを忘れてしまったというのが少し残念でしたが、全体的に味がよく、プレゼンテーションもよく答えてくれました。E社は試食の味もよく、プレゼンテーションもよかったです。
D委員	ゼリーが少し残念でしたがそれ以外はまずまずだったので、A社は点数を高くつけていました。E社については味も良く、プレゼンテーションも良かったので結果としては私の点数通りとなりました。
F委員	A社もB社もおおむねよかったと思います。結果について異論はありません。
J委員	A社については、正直にいろいろなことを答えてくれました。人が足りない状況になっても遅くとも1～2か月で補充しますと言っていたので期待したいと思います。E社は残食率にすごく注目しているのが印象に残っています。食品ロスを防ぐための対応は栄養士が一人で考えるのが通常ですが、当事者意識を持って取り組もうとしてるところに誠実さを感じました。
G委員	A社とE社については高く評価していました。A社については従来通りということで問題ないと思います。E社については現在、受託している事業者と違う事業者となるため、きちんと仕様書を読んでいままでも本校で積み上げてきたものを引き継いでもらえるよう期待したいと思います。
I委員	試食に関してはA社とE社の得点を高くつ行けていたので点数とおりとなりました。しかし、1社だけでは比較するのが難しいので少なくとも2社以上呼んでいただけるとより良い審査ができると思います。
A委員	<p>試食に関して、A社は全体的に薄味だったので、子供たちに向けて工夫して調理しているように感じました。</p> <p>E社は味のバランスが非常によかったので高得点をつけています。</p> <p>プレゼンテーションについては、A社は正直に答えてくれたのでよかったです。</p>

A委員	<p>それが現実に伴うように、努力していただきたいと思います。</p> <p>それでは、令和2年度の港南小学校給食調理業務委託事業候補者は、 第1位（A）社 次に、令和2年度の本村小学校給食調理業務委託事業候補者は、 第1位（A）社 次に、令和2年度の青山小学校給食調理業務委託事業候補者は、 第1位（E）社 ということになりました。よろしいでしょうか。</p> <p>～（了承）～</p>
A委員	<p>選考結果の最終決定について、了承されました。 それでは、今後の流れについて事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>今回の審査結果は、1月下旬、または2月に開催される業者選定委員会にて承認されると正式に決定となります。学校においては、4月の給食開始前に試食会を行っていただき、スムーズに新年度を迎えられるよう引継ぎ等、準備をお願いいたします。</p> <p>本日の資料につきまして、点数の集計表及び審査票は回収させていただきます。その他の資料については参考として持って帰っていただいても構いません。</p> <p>それでは、以上を持ちまして、令和元年度港区学校給食調理業務委託事業候補者選考委員会を閉会いたします。委員の皆様には、本選考委員会にご協力をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。</p> <p>—閉会—</p>